

エディタ emacs

\$ emacs [ファイル名]

- 多言語用のエディタ
- 基本的には打ち込んだ文字がそのまま挿入される
- エディタへのコマンドは
C-<char> (ctrlキーを押しながら) か
M-<char> (escキーを押してから)

59

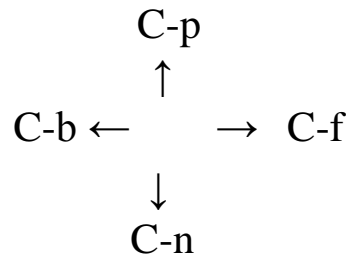
画面構成

- ウィンドウ (複数可)
- モードライン (1ウィンドウに対して1つ)
 - 文字コード
 - バッファの変更状態
 - バッファ名
 - モード名
- エコー領域

60

カーソルの移動

- 1文字移動



61

カーソルの移動（つづき）

- 行頭へ C-a
- 行末へ C-e
- ファイルの先頭へ M-<
- ファイルの最後へ M->
- 次の画面へ C-v
- 前の画面へ M-v

62

よく使うコマンド

- C-g キャンセル
- C-l 再表示
- C-x C-f ファイルの読み込み
- C-x C-s ファイルへの保存
- C-x C-w ファイル名を指定して書き込み
- C-x C-c emacsの終了

63

emacsのチュートリアル

- M-x help-with-tutorial

64

C-hのリバインディング

チュートリアルでC-hがヘルプにバインディングされていたが、日吉の環境ではBackspaceになっている。これをヘルプにバインディングするには、
~/.emacsファイルの最後に
(global-unset-key “¥C-h”)
(global-set-key “¥C-h” ‘help-for-help)
を書き加える。
(ただ、こうすると使いにくいと感じる人が多いだろう)

65

emacsにおけるバッファ (buffer)

- メモリ上に作成されたデータ領域
- 基本的には1つのファイルが1つのバッファに対応する
- ファイル名を指定しないでemacsを起動すると「*scratch*」というバッファになる

66

バッファ（つづき）

- バッファリストの表示:
M-x buffer-menu（またはC-x C-b）
左端に . がついているのが現在選ばれているバッファ
* は変更されているバッファであることを示す
- バッファの切り替え
C-x b バッファ名の入力

67

バッファ（つづき）

- バッファの削除: バッファリストで削除したいバッファのところでdを入力し、xで実行
（注） バッファが削除されるだけでファイルが削除されるわけではない

68

ウィンドウの分割

- 1つのemacs画面を分割して、複数バッファを同時に表示したり、1つのバッファの異なる場所を表示させることができる
 - C-x 3 現ウィンドウを垂直に分割
 - C-x 2 現ウィンドウを水平に分割
 - C-x 1 現ウィンドウ以外を隠蔽
 - C-x 0 他のウィンドウへカーソルを移動

69

emacsでの検索

- インクリメンタルサーチ: C-s または C-r

練習

C-x C-f ~aa091048/ejdic.euc
C-s cde

- 単なるサーチ: C-s または C-r の直後にエンターキーを押す

70

emacsでの置換

M-x query-replace (またはM-%)

確認時のキー操作

スペースまたはy 置換して次候補へ移動

n 置換せずに次へ移動

! 以降確認せずに置換

q 終了

M-x replace-string 確認なしに一括置換

71

emacsでの補完機能

スペースキーでいろいろな補完ができる

- ファイル名
- 関数名
- バッファ名

72

Emacsにおけるシェル

- M-x shell

実行の記録が簡単にとれる

73

Emacsでの日本語入力

- かなの設定（不要かも）

```
$ emacs .xvsession
```

```
setenv DISPLAY $REMOTEHOST':0.0'
```

の次の行に

```
setenv CANNAFILE /home/etc/skel/.canna
```

を追加する

ASTEC-Xを一旦終了し、入り直す

74

日本語入力手順

- C-¥ でローマ字入力モード/直接入力モード
- スペースキーで変換. エンターキーで確定
- C-i や C-o で変換文字列範囲の変更

75

よく使う操作

- C-d カーソル位置にある文字の削除
- C-k カーソル位置から行末までの1行削除
(バッファに収納される)
- C-space 領域の先頭指定
- C-w 領域の先頭から現カーソル位置まで削除
(バッファに収納される)
- M-w 領域の先頭から現カーソル位置までバッファにコピー
- C-y バッファの中身をペースト (yank)

76

emacsでのやり直し

- C - x u undo
(または C-/)